

国指定重要無形文化財
ユネスコ無形文化遺産

越後上布



紺づくり技術



織り(いざり機)技術



越後上布・塩沢織の“技”ってどこで身につけられるの？

技術伝承者養成事業 説明会

日時 令和8年2月28日(土) 10:00~11:00
内容 越後上布の伝承者養成事業についての説明
糸づくり・紺づくり・織り技術の説明・実演
※ 体験はできません。

会場 塩沢織物会館〔南魚沼市目来田 107-1〕

対象

- ・越後上布 伝承者養成事業の受講に興味・関心のある方
- ・機織りや関連する技術を身につけたい方
- ・塩沢織や伝統工芸等にたずさわる仕事に興味のある方

「技術伝承者養成事業」とは…

国の重要無形文化財に指定されている「小千谷縮・越後上布」の貴重なわざ(技術)を後世に残し、伝承するため、技術者(職人)を養成することを目的に、越後上布・小千谷縮布技術保存協会が実施しています。

この事業は、越後上布を製作する技術のうち「^お芋績み(糸づくり)」・「紺(模様)づくり」・「いざり機(織り)」の3つの技術について、毎年秋～冬にかけ、20 または 100 日間程度、それぞれの会場での講習を行います。

【 申込・問合せ先 】

越後上布・小千谷縮布技術保存協会
(事務局 塩沢織物工業協同組合)

住所 〒949-6435 新潟県南魚沼市目来田 107-1
電話 025-782-1127 (平日 9~17 時) / FAX 025-782-1127
メール siozawaorimono@wine.ocn.ne.jp



【保存協会HP】